【講義の日時と内容】 別紙に記載された時間割も参照ください。

e 印のついた講義については、e ラーニングを実施するものです。なお、無印の講義につきましても、e ラーニングコンテンツの準備が出来上がれば、e ラーニングが実施される可能性があります。そのため受講の前に必ずこのページで e ラーニング実施の有無を確認し、さらに不詳の点については、講義担当教員に問い合わせてください。

なお、e ラーニングのマーク表記については、下の「e ラーニングの分類に関する説明」を参照してください。

講義番号 日時・時限 講師 講義内容 eマーク 1. 6月 9日(火)6時限 嶋村(形態形成)神経誘導 6月16日(火)6時限 嶋村(形態形成)脳原基の領域化 6月23日(火)5時限 嶋村(形態形成)領域特異的な組織構築 4. eE-06月30日(火)5時限 玉巻(脳回路) 神経回路素子として働く神経細胞 eJ-0 7月 7日(火)5時限 宋(知覚生理) 活動電位 6.eJ-L7月14日(火)5時限 宋(知覚生理) シナプスとシナプス伝達 7.eJ-L7月21日(火)5時限 宋(知覚生理) 神経伝達物質 8.eJ-L7月28日(火)5時限 宋(知覚生理) シナプス可塑性 神経回路機能のアミンニューロンによる調節 9.eJ-L8月 4日(火)5時限 玉巻(脳回路) 10.eJ-L8月18日(火)5時限 玉巻(脳回路) 大脳皮質の神経回路 11.eJ-L8月25日(火)5時限 神経回路より生じる精神活動 玉巻(脳回路) 9月 1日(火)5時限 池田(脳機能) 精神症状の多面的研究アプローチ 13. 9月 8日(火)5時限 藤瀬(脳機能) 神経伝達物質と精神症状 経基盤(休講) 14. 9月29日(火)5時限 池田(脳機能) 認知症の神経基盤 15.

【参考】シラバス 19ページ抜粋

2)eラーニングの分類に関する説明

e ラーニングによる講義については、eE-0, eE-L, eJ-0, eJ-L, eEJ-0 および eEJ-L の 6 種類が、ありますので注意してください。

e ラーニングコンテンツに利用されている言語による分類

eE: 英語で作成された e ラーニングコンテンツ eJ: 日本語で作成された e ラーニングコンテンツ

eEJ: 英語と日本語を混ぜて作成された e ラーニングコンテンツ

e ラーニングコンテンツの講義への利用法による分類

-0:対面講義を実施することなく、e ラーニングでのみ開講する講義

-L:対面講義が主体で講義を受講できない学生に対して、補講として e ラーニングの受講を認める講義

日本語の e ラーニングコンテンツしか利用可能でない、eJ-0 および eJ-L の講義については、履修生に 日本語を理解できない留学生がいる場合には、英語 (+日本語)による対面講義が実施されます。この 対面講義は収録されて、将来 eE あるいは eEJ として利用されることがあります。

e ラーニング分類の例示

eJ-L とは、対面講義を受講することを原則とするが、受講できない場合は、日本語で作成された e ラーニングコンテンツを補講として受講できる講義を意味します。なお、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、対面講義は英語(+日本語)で実施されます。